



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.10.21(金)

No. 94



文責
松永

みどり委員会主催の「ウォークラリー」が開催されました

「18日と19日の昼休みに、緑のウォークラリーをします。参加する人は、玄関前に集まってください」というみどり委員会からの案内アナウンスが、給食時間に聞こえてきました。どんなことをするのだろう！？と興味がわきましたので、私も外に出てみました。ウォークラリー用のシートを配っている委員会メンバーのところへ、給食を食べ終えた子どもたちが、続々と駆け寄っていました。私も1枚もらって、説明を聞き、参加の子どもたちが回っているポイントを回ってみました。そのポイントには、みどり委員会のメンバーが用意したクイズが用意されていて、答えによってポイントが加算されるという仕組みでした。例えば、「アサガオのたねは、どれでしょう？」という問題に、3つの答えが用意されていて、答えを担当に告げていました。たくさん集まると、答えを言うための列ができているところもありました。シートの裏にある地図に示されたポイントを探しながら、「次は、命の池に行こう」と声をかけ合って、楽しそうに回っていました。晴天のもと、素敵な企画に笑顔がはじけていました。



久々に会えて嬉しかったよ ～居住地校交流をしました～

9月末のことになりますが、熊本支援学校に在学中の2人と、大江小学校の3年生のみんなと交流の時間を持ちました。これは、居住地校交流と言われる取組です。2人が大江小校区在住ということで、同じ校区に住んでいる学校の子どもたちとふれあう機会を設けるものです。各学級1時間ずつ過ぎましたが、音楽の授業に参加したり、一緒にお楽しみ会を楽しんだりしました。二人とも1人1人の様子が見られ、いろんな関わりをしていく中で、自然と体を動かしながら、笑顔が広がっていきました。これからも仲よくして行ってほしいと思います。

